

碓井会員、安藤亨会員、玉井会員、井上勇会員、箕輪会員、高橋会員、安藤志子会員、佐藤会員、尾崎会員、鈴木会員、岡本会員、関山会員→「30周年を成功させましょう」。

＜米山奨学委員会＞ 鈴木委員長
 (奥様の誕生日を記念して)中村会員→「3月13日、きれいなお花を届けていただきました。ありがとうございます。高橋会員→「3月20日の妻の誕生日祝いに見事な花を戴きまして厚く御礼申し上げます」。

＜出席委員会＞ 岡本委員

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1439回	46※	38	8		82.61%
第1438回	46※	31	15	5	78.26%

※出席免除会員2

＜桐光学園創立30周年の件＞ 小塚会員
 桐光学園高等学校が創立30周年を迎え、5月17日に記念式典、祝宴を行います。皆様に案内状を送付させて頂きましたので、ぜひともご参加くださいますよう、お願いいたします。小学校の開校12周年も合わせて行います。

＜ニコニコ・財団・米山委員会＞

	今回		累計	
ニコニコ	31件	33,000円	947件	1,036,000円
財団	0件	0円	23件	325,200円
米山	2件	15,000円	48件	450,000円

＜国際親善奨学生報告＞ 中島委員
 ロータリー財団国際親善奨学生でアメリカに演劇を学びに行っている間野優梨さんからの第1回公式報告書が届きましたので要点をまとめて発表します。

1、授業について

8月末に渡米し、9月からイースタンミシガン大学の大学院で4つの授業を選択しています。その主なものを紹介します。

■子供を対象にした演劇の授業

子供を対象とした演劇の基礎を幅広く学びました。子供を対象に活動する非営利劇団の研究では「劇団・風の子」のインタビューも行き、徹底して子供の育成を目的に活動する、その信念と精力的な活動内容に感動しました。最終プロジェクトでは、絵本や若者向け文

学を脚本化し、幼稚園児の前で演じました。素直な反応に触れ学ぶべきことが大きかったです。

■詩や小説を朗読する授業

詩や昔話、小説を自分なりに解釈し、朗読する授業です。朗読で、作品の中でもっとも大切に思うこと、テーマを若者に伝えるためにどのようにすればいいか、作品の構成やアイコンタクト、声の抑揚や間の取り方など、実践と理論で学びました。

“桃太郎”を朗読で発表し、「どんぶらこ」という擬音や「ピーチボーイ」という聞き慣れない言葉にとっても興味をもって楽しんでもらえました。今期は、演劇を通じて一般の方たちとの関わりを意識した授業を受講しています。

2、留学準備

例会や夜会に出席し、RCの雰囲気を感じる事ができました。カウンセラーから百合丘RCの歴史や活動内容について地区についての資料を頂き、地区のことを改めて学ぶことができ、スピーチの内容も事前にまとめることができました。また、英語のスピーチになれるために母校の青山学院大学の大学院でスピーチの授業を受講しました。留学先での授業についても担当教授とメールでやりとりを行い、学業の目的に合った授業を決定しました。

3、現地でのロータリー活動

昨年8月の現地到着後、6380地区R財団委員長の自宅でオリエンテーションがあり、今年度の同地区の財団奨学生4名とともにガバナーや財団委員長、カウンセラーと懇親の時間を頂きました。ホストクラブのイブシランティRCを含め、3クラブでスピーチをし、百合丘の町並みや由来など百合丘RCが取り組んでいる活動などをパワーポイントで説明しました。隣町のミシガン大学では日本語を勉強している学生たちを前にRCについてスピーチしたり、ガラGala(日本でいう地区大会のような会)の夜会に和服で参加したり、アナーバーRCのパーティに参加するなどしました。今年はより多くのスピーチを通じて文化交流の架け橋になること、さらに自分にできる国際親善活動とは何かと自ら問い、それに向かって積極的に活動していきたいです。

* * *

間野さんのロータリー活動に対するまじめな取り組みに感心させられました。